

主の祈り

天にいます私たちの父よ。
御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。
みこころが天で行われるように、地でも行われますように。
私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。
私たちの負い目をお赦してください。
私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。
私たちが試みにあわせないで、悪からお救いください。
国とちからと栄えは、とこしえにあなたのものだからです。 アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生まれ、
ポンテオピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、
陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、
身体のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命を信ず。アーメン

定期集会の案内

- ★教会学校（子どもの分球） 日曜日午前9時30分～10時
- ★主日礼拝 日曜日午前10時30分～12時
- ★主日夕礼拝 日曜日午後19時30分～20時30分
- ★入門クラス 随時
- ★聖書研究祈禱会 水曜日午前10時～12時
午後 7時30分～9時（ご希望によって）
- ★その他の相談（要予約）

キリスト教テレビ番組のご案内

テレビ「ライフライン」FTV 福島テレビ 日曜日 朝5時50分
教会のホームページ <https://fukushima-baptist.jp-church.com/>
教会のメールアドレス fukushima70bc@gmail.com

週報

Vol. 71 No. 46

2026年2月15日

保守バプテスト同盟

福島バプテスト教会

牧師 高橋治男

〒960-8132 福島市東浜町4番3号

電話 024(534)3612 FAX 024(563)1777



主日礼拝式次第

開式 10時30分
司式 高橋治男牧師

前奏	（黙禱）BWV 622	
招詞	詩篇 96:1-2	司式者
交読	詩篇 21 篇	
†讃美	4（三位一体の神）	
教会祈禱		司式者
主の祈り	（週報に記載）	
†讃美	148（イエス・キリスト）	
使徒信条	（週報に記載）	
聖書朗読	コリント人への手紙第一 15章 35～41節	司式者
宣教	「目を覚まして正しい生活を」	牧師
†讃美	338（よみがえり）	

感謝祈禱		佐原富美子姉
献金	266	
†頌栄	269	
†祝福		牧師
†後奏	（黙禱）277	
歓迎・報告・証し		

礼拝当番		本日	22日	29日	1日	会堂清掃 祈禱会参加者によって P A 担当 富雄兄
	司式	牧師	奥田兄	牧師	牧師	
	奏楽					
	感謝	佐原姉	恵美子姉	加藤姉	飯塚姉	
	P C	富雄兄	富雄兄	富雄兄	富雄兄	

2025年度のみことば

平和をつくる者は幸いです。

その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。

マタイの福音書 5 章 9 節

報 告

○2月第三主日の礼拝をご一緒にお献げできて感謝します。

○来主日の予定

礼拝後、愛餐会があります。お交わりの機会です、どなたもご参加ください。

執事役員会を予定しておりますので、執事の方々よろしくお願ひします。

○山崎真実姉は蔵王教会から改革派東仙台教会に転籍し、12 月末に結婚をされたのご報告をいただきました。

○飯塚修平兄がインフルエンザに感染してお休みです。なお、渡邊姉は快復が遅れているようでお休みです。

○来信のお知らせ

「こどもあそびば」のチラシ

成蹊高校や学法福島等の高校生ヴォランティア、保護者をはじめ利用する子どもも増えてきたとのこと。

祈 り

○主を求める方（求道者）が起こされるように。

○教会学校の再開のために。

○奏楽者が与えられるように。

○新年度にむけて主の導きが示されるように。

◇今週の祈りの課題◇

日	霊的成長／高橋富雄兄	木	信教の自由／山崎高寛兄
月	伝道・超教派／加藤かの子姉	金	病弱者、求道者／山崎美幸姉
火	青少年伝道／石幡祥江姉	土	牧師・執事／奥田恵太兄日和姉
水	海外宣教・同盟（福島第一教会、佐藤牧師・栗田師・佐藤師）／出雲宣雄兄		

今週の聖句

まことに、まことに、あなたがたに言います。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ一粒のままです。しかし、死ぬなら、豊かな実を結びます。
ヨハネの福音書 12 章 24 節

来主日の宣教予定（22 日）

聖 書：コリント人への手紙 42～49 節

宣 教：「御霊に属するからだ」

讃美歌： 9（父なる神）、 4 2 6（苦難と慰め）、 3 8 4（信頼と忍従）

礼拝の心得

- ・礼拝前にはなるべく挨拶程度にとどめましょう。
- ・礼拝式開始 5 分前には着席しましょう。
- ・黙祷をしつつ礼拝に備えましょう。
- ・礼拝司式者が立ち、奏楽の音量が大きくなりましたら開始です。
- ・礼拝後は、お互い声を掛け合い主にあるお交わりをもちましょう。